

泌尿器科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

【研究課題名】 CD81 を標的とした腎移植後慢性拒絶および変形性関節炎の新規治療法探索に関する研究

【研究機関名・長の氏名】 北海道大学病院 寶金 清博

【研究責任者名・所属】 上村 大輔
(北海道大学遺伝子病制御研究所・大学院医学研究科分子神経免疫学分野)

【参加施設名】 大日本住友製薬株式会社創薬開発研究所スペシャリティ医薬グループ

【解析施設名】 北海道大学遺伝子病制御研究所医学研究科分子神経免疫学分野
大日本住友製薬株式会社創薬開発研究所スペシャリティ医薬グループ

【研究の目的】 移植腎生検または移植腎摘出時の検体を用いて腎臓細胞を詳しく調べ、腎移植後の慢性拒絶反応の治療法の向上に役立てるためことを目的としています。

【研究の方法】

○対象となる患者さん

①平成 12 年 1 月以降に腎移植を受けた患者さんで、移植腎生検または移植腎摘出術を受けている方

②腎がんまたは尿路上皮がんの患者さんで、平成 12 年 1 月以降に腎全摘出術または腎尿管全摘出術を受けた方

※①の対照群として手術時に採取された検体のがんではない正常な部分の組織の一部を利用させていただきます

○利用するカルテ情報（移植後患者さんのみ以下のカルテ情報を利用させていただきます）

診断名、年齢、性別、病歴、服薬歴、画像診断結果（CT、MRI など）、血液検査結果（白血球数、白血球分画、ヘモグロビン、血小板数、総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、AST、ALT、LDH、ALP、BUN、クレアチニン、Na、K、Cl、Ca、CRP など）、病理診断結果

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報・検体を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 樋口 はるか

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目 電話 011-716-1161 FAX 011-706-7853